

2 判定指導業務

判定指導班は、相談を受理した児童に対して、その必要に応じて心理学的な検査や面接あるいは医学的な診察による、診断、判定を行い、さらにそれに基づき児童及び保護者の持つ問題性の解決を図るため、心理学的指導、精神医学的治療等にあっている。

(1) 年齢別・相談種別判定指導状況

表9-1 年齢別・相談種別判定指導相談件数

(公所名 中央児童相談所)

年齢別	養護相談				保健相談		障害相談								非行相談				育成相談								その他の相談		合計					
	養護		虐待		保健相談		肢体不自由		視聴覚障害		言語発達障害等		重症心身障害		知的障害 (療手)		発達障害		ぐ犯等		触法行為等		性格行動		不登校		適性		しつけ等		その他の相談		合計	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延		
1歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
未就学児 (1歳以上)	4	10	3	23	0	0	0	0	0	0	50	99	1	1	125 (66)	150 (66)	308	664	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0	0	11	28	506	980
小学生	7	79	23	287	0	0	0	0	0	0	0	0	0	192 (179)	196 (180)	1	1	5	19	2	17	2	37	0	0	0	0	0	0	0	11	55	243	691
中学生	2	14	8	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	129 (119)	132 (121)	0	0	9	52	12	37	8	36	0	0	1	1	0	0	10	95	179	467	
中卒児 (18歳未満)	0	0	5	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	145 (127)	146 (127)	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	153	207	
18歳以上	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
小計	14	105	39	462	0	0	0	0	0	0	50	99	1	1	592 (492)	625 (495)	309	665	15	73	14	54	10	73	0	0	5	6	0	0	34	185	1,083	2,348
合計	実				0		952								29				15								34		1,083					
	延				0		1,390								127				79								185		2,348					

中央： 相談件数は、実1,083件、延2,348件であり、内訳は障害相談が実952件(87.9%)、延1,390件(59.2%)と最も多く、このうち知的障害に関する相談が実592件(62.2%)、延625件(45.0%)となっている。なお、知的障害に関する相談は殆どが療育手帳判定に関する相談である。

次いで、養護相談、その他の相談となっており、養護相談では虐待に関する相談が実39件(73.6%)、延462件(81.5%)となっている。

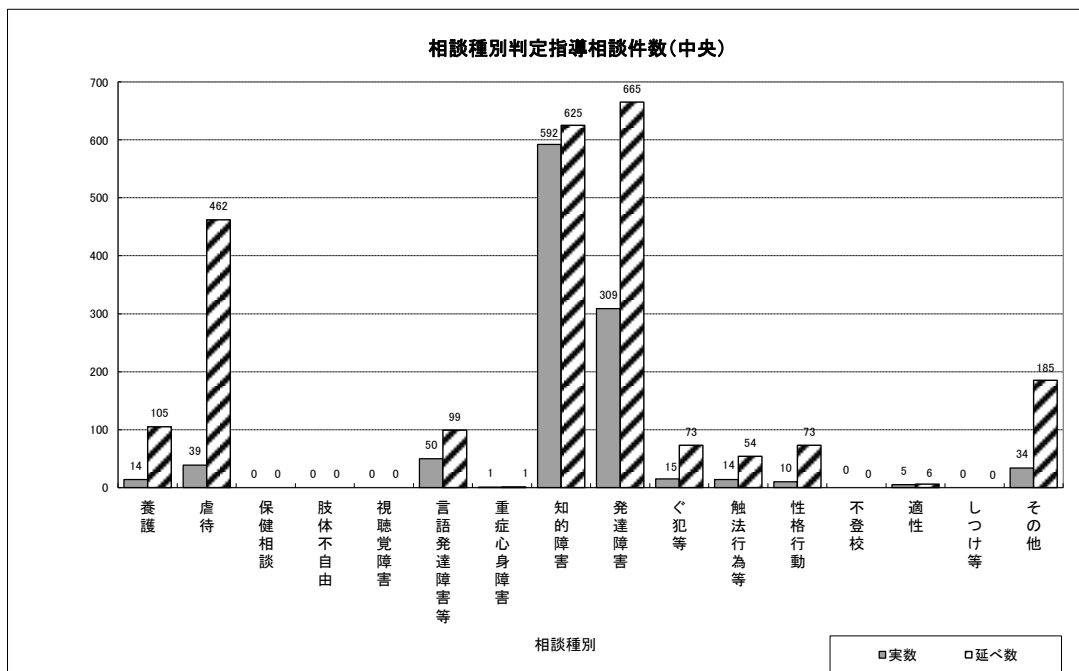


表9-2 年齢別・相談種別判定指導相談件数

(公所名 北部児童相談所)

年齢別	養護相談		保健相談		障害相談								非行相談		育成相談				その他の相談		合計											
	養護	虐待	保健相談		肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害等	重症心身障害	知的障害(療手)	発達障害	ぐ犯等	触法行為等	性格行動	不登校	適性	しつけ等	実	延	実	延												
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延												
1歳未満		1	3																		1	3										
未就学児(1歳以上)	4	40	10	54			34	42	48	51	111	138			22	24			2	2			231	351								
小学生	6	25	13	90					66	68			1	3	23	116	1	2	1	1			9	48	120	353						
中学生	1	15	17	153					52	56			2	13	12	126	2	8					2	38	97	456						
中卒児(18歳未満)	2	38	4	31					44	48			1	1	1	1							2	6	54	125						
18歳以上																										0	0					
小計	13	118	45	331	0	0	0	0	34	42	0	0	210	223	111	138	4	17	9	47	58	267	3	10	3	3	0	0	13	92	503	1,288
合計	実		58		0		355								13		64				13		503									
	延		449		0		403								64		280				92		1,288									

北部： 相談件数は実503件、延1,288件であり、内訳は実数では、障害相談355件(70.6%)、延数では養護相談が449件(34.9%)と最も多くを占めている。

障害相談のうち知的障害に関する相談が実210件(59.2%)、延223件(55.3%)と大半を占めている。なお、知的障害に関する相談は殆どが療育手帳判定に関する相談である。養護相談では虐待に関する相談が、実45件(77.6%)、延331件(73.7%)となっている。

次いで、育成相談、非行相談となっており、育成相談では性格行動相談が実58件(90.6%)、延267件(95.4%)、非行相談では触法行為等相談が実9件(69.2%)、延47件(73.4%)となっている。

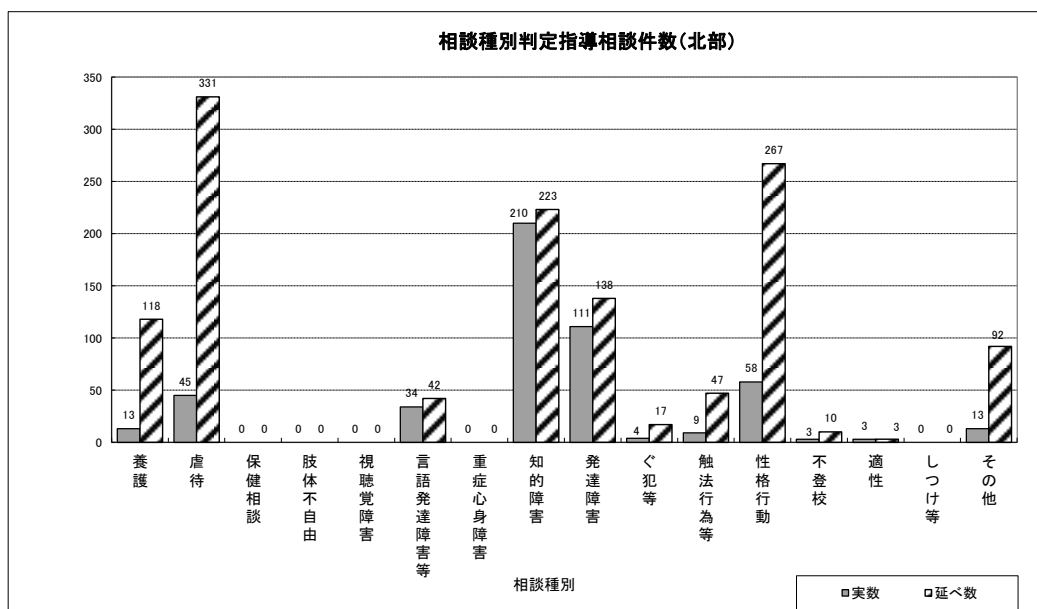


表9-3 年齢別・相談種別判定指導相談件数

(公所名 東部児童相談所)

年齢別	養護相談				保健相談		障害相談								非行相談				育成相談								その他の相談		合計					
	養護		虐待		保健相談		肢体不自由		視聴覚障害		言語発達障害等		重症心身障害		知的障害(療手)		発達障害		ぐ犯等		触法行為等		性格行動		不登校		適性		しつけ等		その他の相談		合計	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延		
1歳未満	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3		
未就学児(1歳以上)	2	7	13	138	0	0	1	1	0	0	15	17	0	0	88(21)	119(21)	73	122	0	0	0	0	17	18	0	0	1	1	0	0	11	31	221	454
小学生	5	31	9	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92(83)	92(83)	0	0	3	14	0	0	7	67	0	0	1	1	0	0	10	34	127	307
中学生	5	53	8	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61(61)	62(62)	0	0	3	10	2	8	5	22	1	10	0	0	0	0	14	119	99	367
中卒児(18歳未満)	2	19	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44(38)	45(39)	0	0	3	12	2	7	2	6	0	0	0	0	0	0	7	57	61	156
18歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
小計	14	110	34	302	0	0	1	1	0	0	15	17	0	0	286(203)	319(205)	73	122	9	36	4	15	31	113	1	10	2	2	0	0	42	241	512	1,288
合計	実	48			0		375								13				34								42		512					
	延	412			0		459								51				125								241		1,288					

東部： 相談件数は実512件、延1,288件であり、内訳は障害相談が実375件(73.2%)、延459件(35.6%)と最も多く、このうち知的障害に関する相談が実286件(76.3%)、延319件(69.5%)と大半を占めている。なお、知的障害に関する相談は殆どが療育手帳判定に関する相談である。

次いで、養護相談、その他の相談となっている。養護相談では、虐待相談が実34件(70.8%)、延302件(73.3%)となっている。

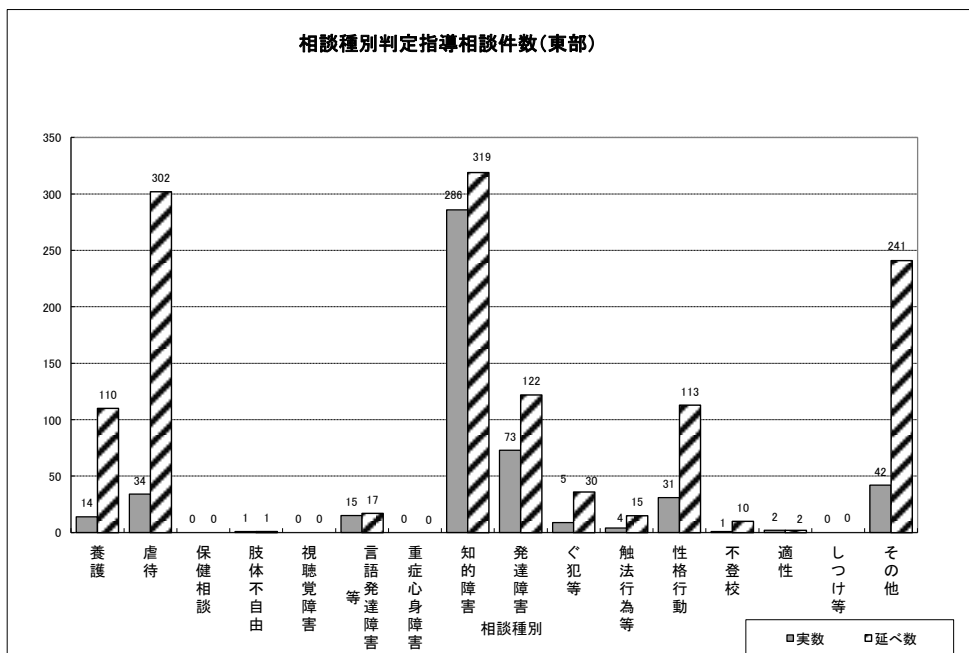
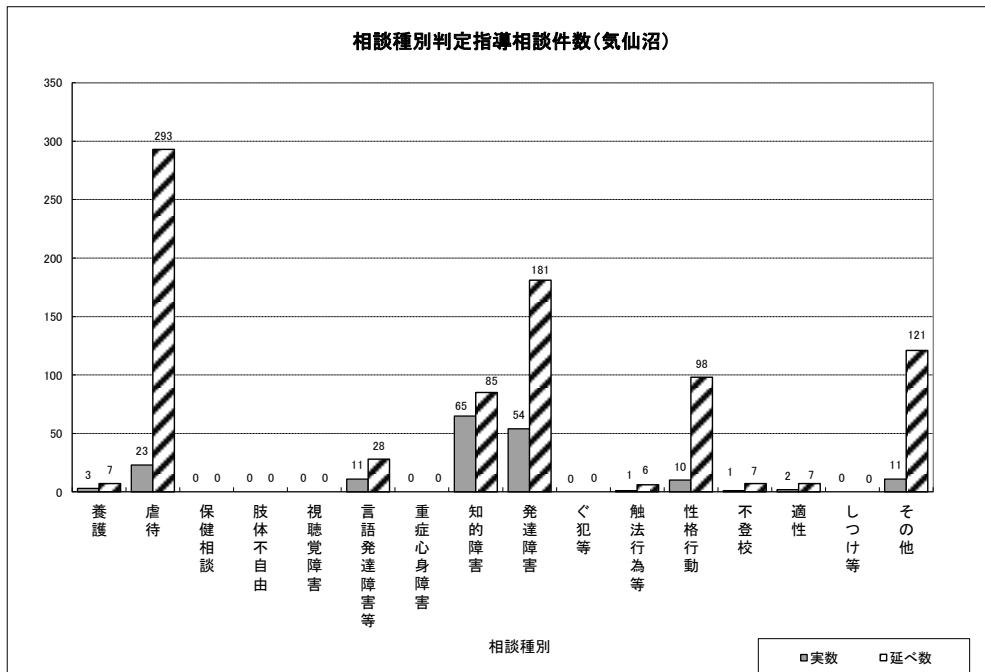


表9-4 年齢別・相談種別判定指導相談件数

(公所名 東部児童相談所気仙沼支所)

年齢別	養護相談		保健相談		障害相談								非行相談		育成相談				その他の相談		合計												
	養護	虐待	保健相談		肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害等	重症心身障害	知的障害(療手)	発達障害	ぐ犯等	触法行為等	性格行動	不登校	適性	しつけ等			実	延													
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延													
1歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
未就学児(1歳以上)	1	1	6	18	0	0	0	0	6	18	0	0	15	31	45	170	0	0	0	0	4	20	0	0	0	0	0	0	0	2	26	79	284
小学生	0	0	9	197	0	0	0	0	5	10	0	0	19	21	9	11	0	0	1	6	3	32	0	0	2	7	0	0	6	77	54	361	
中学生	0	0	8	78	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17	0	0	0	0	0	0	3	46	1	7	0	0	0	0	3	18	32	166	
中卒児(18歳未満)	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	22	
18歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	7	23	293	0	0	0	0	11	28	0	0	65	85	54	181	0	0	1	6	10	98	1	7	2	7	0	0	11	121	181	833	
合計	実	26		0	130								1		13				11	181													
	延	300		0	294								6		112				121	833													

気仙 相談件数は、実181件、延833件であり、内訳は実件数では障害相談が実130件(71.8%)と最も多い。延件数で最も多いのは養護相談の300件(35.7%)である。養護相談では虐待相談が実23件(88.5%)、延293件(97.7%)と殆どを占める。延件数で次に多いのは障害相談で294件(35%)である。このうち知的障害に関する相談が実65件(50%)、発達障害相談が延181件(61.6%)と最多となっている。なお、知的障害に関する相談は殆どが療育手帳判定に関する相談である。



(2) 医学的・心理学的検査及び指導・治療の状況

表10 医学診断・心理診断状況

		中央	北部	東部	気仙沼	県全体	
医学診断指導	診察・指導	52	16	18	10	96	
	医学的検査					0	
心理診断指導	心理学的検査	知能検査	680	267	246	99	1,292
		発達検査	445	290	353	94	1,182
		人格検査	31	40	5	19	95
		その他の検査	12	1	1	6	20
	面接・観察・指導		2,821	1,235	1,291	483	5,830
	心理療法・カウンセリング		1,966	1,425	1,543	966	5,900

*件数は、児童・保護者・関係者の合計件数

(3) 情報提供文書作成状況

表11 情報提供文書作成件数

提供先	中央	北部	東部	気仙沼	県全体
リハビリテーションセンター	110	62	56	14	242
病院等 (子ども総合センター)	67	18	13	4	102
学校・教育委員会	10	10	11	3	34
ハローワーク	7	7	5	1	20
施設	24	11	9	3	47
幼稚園・保育所	45	3		3	51
保護者	471	167	222	88	948
その他	23	6	5	1	35
合計	757	284	321	117	1,479

(4) 施設措置児童の判定

表12 施設措置児童の判定件数

施設	中央		北部		東部		気仙沼		県全体	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数
乳児院	6	8	2	2	5	20	2	14	15	44
養護施設	24	66	25	98	27	140	9	95	85	399
情緒障害児短期治療施設	0	0	1	15	0	0	0	0	1	15
児童自立支援施設	4	27	3	58	0	0	0	0	7	85
障害児入所施設	3	3	2	3	1	1	0	0	6	7
里親・ファミリーホーム	7	28	4	29	21	134	4	17	36	208
自立援助ホーム	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
その他の施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	44	132	37	205	55	297	15	126	151	760

(5) 乳幼児精神発達精密健康診査

表13 乳幼児精神発達精密健康診査件数

		中央	北部	東部	気仙沼	県全体
精 健	実	400	188	169	61	818
	延	424	206	191	83	904
事後指導	実	179	23	34	23	259
	延	349	25	66	92	532

表14 乳幼児精神発達精密健康診査 障害別件数 (精健 実数)

障害別	中央	北部	東部	気仙沼	県全体
知的障害を伴う自閉症	148	35	36	15	234
高機能自閉症・アスペルガー障害	68	27	9	6	110
注意欠陥多動障害	9	16	7	0	32
発達障害疑い	84	31	32	22	169
知的障害	53	28	47	11	139
言語障害	33	30	18	5	86
性格行動	0	18	16	2	36
その他	5	3	4	0	12
計	400	188	169	61	818

中央 : 発達障害(疑含む)の相談が8割(77.3%)を占めている。

北部 : 発達障害(疑含む)の相談が6割(58.0%)を占めている。

東部 : 発達障害(疑含む)の相談が5割(49.7%)を占めている。

気仙沼: 発達障害(疑含む)の相談が7割(70.5%)を占めている。

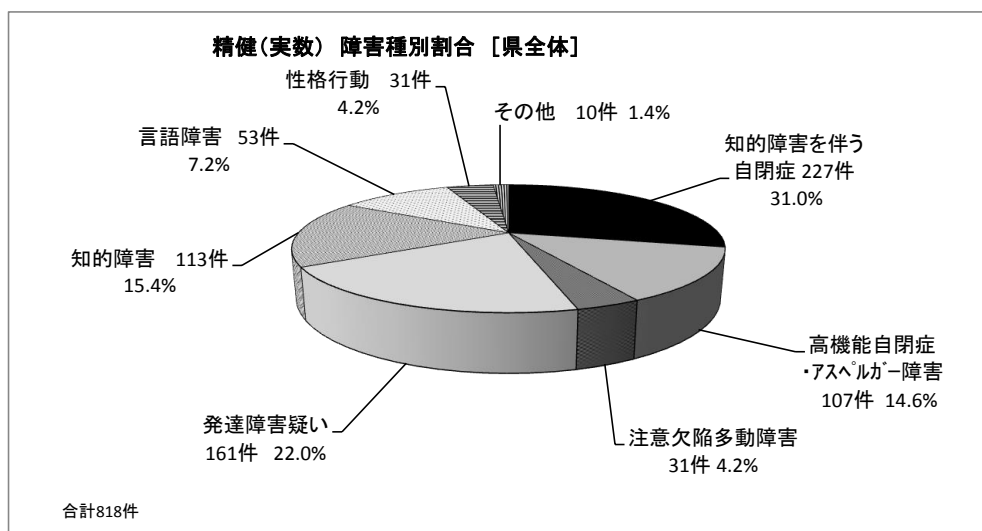


表15 乳幼児精神発達精密健康診査 障害別 事後指導件数

障害別	事後指導 実数		事後指導 延数		
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	平均回数
知的障害を伴う自閉症	96	53.6	186	53.3	1.9
高機能自閉症・アスペルガー障害	33	18.4	84	24.1	2.5
注意欠陥多動障害	3	1.7	3	0.9	1.0
発達障害疑い	22	12.3	37	10.6	1.7
知的障害	16	8.9	21	6.0	1.3
言語障害	8	4.5	15	4.3	1.9
性格行動	0	0.0	0	0.0	0.0
その他	1	0.6	3	0.9	3.0
計	179	—	349	—	1.9

障害別	事後指導 実数		事後指導 延数		
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	平均回数
知的障害を伴う自閉症	3	13.0	4	16.0	1.3
高機能自閉症・アスペルガー障害	4	17.4	4	16.0	1.0
注意欠陥多動障害	3	13.0	3	12.0	1.0
発達障害疑い	6	26.1	7	28.0	1.2
知的障害	3	13.0	3	12.0	1.0
言語障害	3	13.0	3	12.0	1.0
性格行動	1	4.3	1	4.0	1.0
その他	0	0.0	0	0.0	0.0
計	23	—	25	—	1.1

障害別	事後指導 実数		事後指導 延数		
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	平均回数
知的障害を伴う自閉症	8	23.5	28	42.4	3.5
高機能自閉症・アスペルガー障害	2	5.9	2	3.0	1.0
注意欠陥多動障害	2	5.9	2	3.0	1.0
発達障害疑い	10	29.4	13	19.7	1.3
知的障害	10	29.4	19	28.8	1.9
言語障害	1	2.9	1	1.5	1.0
性格行動	1	2.9	1	1.5	1.0
その他	0	0.0	0	0.0	0.0
計	34	—	66	—	1.9

障害別	事後指導 実数		事後指導 延数		
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	平均回数
知的障害を伴う自閉症	12	52.2	45	48.9	3.8
高機能自閉症・アスペルガー障害	3	13.0	12	13.0	4.0
注意欠陥多動障害	0	0.0	0	0.0	0.0
発達障害疑い	5	21.7	21	22.8	4.2
知的障害	2	8.7	9	9.8	4.5
言語障害	0	0.0	0	0.0	0.0
性格行動	1	4.3	5	5.4	5.0
その他	0	0.0	0	0.0	0.0
計	23	—	92	—	4.0

障害別	事後指導 実数		事後指導 延数		
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	平均回数
知的障害を伴う自閉症	119	45.9	263	49.4	2.2
高機能自閉症・アスペルガー障害	42	16.2	102	19.2	2.4
注意欠陥多動障害	8	3.1	8	1.5	1.0
発達障害疑い	43	16.6	78	14.7	1.8
知的障害	31	12.0	52	9.8	1.7
言語障害	12	4.6	19	3.6	1.6
性格行動	3	1.2	7	1.3	2.3
その他	1	0.4	3	0.6	3.0
計	259	—	532	—	2.1

各児相とも発達障害(疑い含む)の療育相談が大部分を占めている。

(6)心身障害児集団指導訓練事業

①中央児童相談所

【目 的】 自閉症児を育てる保護者が、障害についての理解を深め、適切な療育のあり方を学ぶこと及び保護者同士の情報交換の機会を提供する。

【対 象】 当所乳幼児精神発達精密健康診査を受けている未就学の自閉症児（広汎性発達障害、自閉的傾向含む）の保護者。

【内 容】 障害理解を深める講話と保護者同士の情報交換。

集団指導(なかよし教室)

		実施月日	参加者数	内 容	講 師
前期	1回目	平成26年5月13日	7名	自閉症の特徴について	当所児童心理司
	2回目	平成26年5月27日	9名	療育の工夫について	当所児童心理司
	3回目	平成26年6月10日	13名	就学について	名取支援学校特別支援コーディネーター 阿部 倫明氏
	4回目	平成26年6月24日	7名	先輩お母さんの話	自閉症児をもつ先輩お母さん
	5回目	平成26年7月8日	3名	何でも話そう	職員との質疑応答や参加者同士の意見交換
	計		5回	39名	
後期	1回目	平成26年10月9日	9名	自閉症の特徴について	当所児童心理司
	2回目	平成26年10月23日	6名	療育の工夫について	当所児童心理司
	3回目	平成26年11月6日	5名	就学について	名取支援学校特別支援コーディネーター 阿部 倫明氏
	4回目	平成26年11月20日	6名	先輩お母さんの話	自閉症児をもつ先輩お母さん
	5回目	平成26年12月4日	3名	何でも話そう	職員との質疑応答や参加者同士の意見交換
	計		5回	29名	
総計		10回	68名		

②北部児童相談所

【目 的】 コミュニケーションに障害を持つ児童(自閉症児等)を抱える家族が、講話や家族同士の情報交換を通して、児童の特徴をよく理解し、それぞれの家族が交流し協力し合いながら子育てをしていけるよう支援する。

【対 象】 当所の乳幼児精神発達精密健康診査等を受診し相談を受けている自閉症及びその周辺の障害を持つ在宅児童を抱える家族

【内 容】

	実施年月日	参加者数	内 容	講 師
第1回	平成26年7月17日	6名	就学について	古川支援学校特別支援教育コーディネーター 漢人みち 氏
第2回	平成26年8月28日	5名	コミュニケーションが 苦手な子どもたち	当所児童心理司
第3回	平成26年9月18日	5名	関わりの工夫	当所児童心理司
第4回	平成26年10月9日	2名	先輩ご家族から話を 聞こう	先輩保護者

③東部児童相談所

【目的】 自閉症児を育てる保護者が、障害についての理解を深め、適切な療育のあり方を学ぶとともに、保護者同士の情報交換の機会とするもの。

【対象】 当所の乳幼児精神発達精密健康診査を受けたことがある未就学の自閉症児を養育する保護者。

【内容】 障害理解を深める講話と保護者同士の情報交換

	実施年月日	参加者数	内 容	講 師
第1回	平成26年6月5日	12名	自閉症ってなんだろう？ ～診断と医療との関わり～	当所児童精神科医
第2回	平成26年6月24日	14名	就学に向けて	石巻支援学校地域支援 コーディネーター 中村 陽子氏
第3回	平成26年9月2日	6名	こどもの広場について	矢本愛育会障害児デイケアセンター 児童発達支援課長 中田 絢子氏
第4回	平成26年10月7日	10名	先輩お父さん・お母さんから話を聞こう	自閉症児の親の会「あおいそらの会」 保護者2名

④東部児童相談所気仙沼支所

【目的】 自閉症スペクトラム等、コミュニケーション領域の障害を持つ児童の保護者が、障害についての知識を深め、適切な療育のあり方を学び、また、保護者同士が自閉症に関する情報交換する機会を提供すること。

【対象】 当所での乳幼児精神発達精密健康診査を受けたことのある児童の保護者。

【内容】 障害理解を深める講話と保護者同士の情報交換。
「うみねこ教室」

	実施年月日	参加者数	内 容	講 師
第1回	平成26年6月20日	13名	「気になる子ってどんな子？」	当所児童心理司
第2回	平成26年7月4日	16名	「わが子の行動を理解してみる」	当所児童心理司
第3回	平成26年7月18日	8名	「やってみよう。かかわり方のひと工夫」	当所児童心理司
第4回	平成26年8月29日	13名	せんばいお母さんのお話	気仙沼市内在住保護者2名

(7)心身障害児通園施設等巡回指導事業

①中央児童相談所

【目的】 保育所・幼稚園・障害児通園施設等の職員及び児童の支援に携わる母子保健担当者が、障害特性や基本的対応について理解を深めること。

【対象】 管内の自閉症圏の児(原則として当所の乳幼児精健を受診している児)が在籍する保育所・幼稚園・通園施設等の職員及びその児を担当する母子保健担当者。ただし、午前を実施する講義については、管内全ての障害児通園施設職員と市町村の母子保健担当者も対象とした。

【内容】 研修会

実施年月日	参加者数	内容	講師
平成26年7月28日	(午前)20名	「自閉症の障害特性と支援の考え方について」	AASEM 臨床心理士 猪又 初恵 氏
	(午後)15名	グループディスカッション	

②北部児童相談所

【目的】 自閉症児が保育所・幼稚園等の集団で安心して過ごせるよう、従事する職員が、自閉症児の療育に関する知識・対応・役割について、講話を通して理解を深める。

【対象】 保育所・幼稚園・認定こども園・障害児通所支援事業所等の職員、市町・保健福祉事務所の母子担当保健師、教育事務所職員。

【内容】

実施年月日	参加者数	内容	講師
平成26年8月12日	95名	「自閉症スペクトラムの子どもと保護者に対応する特別支援の教育と保育」	宮城学院女子大学 教授 白石 雅一 氏

③東部児童相談所

【目的】 心身障害児通園施設等において、発達の遅れや偏りを有する児童の保育等を実施する職員が、児童やその保護者に対してより効果的な支援を行うことができるよう、児童の発達特性や児童及び保護者への支援方法等に関する基本的な事項を学ぶことができる機会を提供するもの。

【対象】 管内心身障害児通園施設・保育所・幼稚園職員、市町保健師。

【内容】

実施年月日	参加者数	内容	講師
平成26年10月14日	73名	講話「ことばを育むために」	言語聴覚士 伊藤 洋子氏

④東部児童相談所気仙沼支所

【目的】 障害児通所支援施設や保育所、幼稚園等が、児童とその保護者への支援について自らの役割を主体的に担えるよう、研修会を通して支援を行うもの。

【対象】 管内の障害児通所支援施設、保育所、幼稚園等の職員、及び県市町の保健師等関係職員。

【内容】

実施年月日	参加者数	内容	講師
平成26年12月1日	26名	講話 「集団場面における発達障害児支援」	臨床発達心理士 菅原 佐和子氏

(8) 療育手帳判定

表16 療育手帳判定件数

	中央	北部	東部	気仙沼	合計
新規	200	82	85	11	378
再判定	328	106	140	42	616
計	528	188	225	53	994

表17 療育手帳障害程度判定区分

	中央	北部	東部	気仙沼	合計
A	129	51	51	18	249
B	362	124	166	35	687
非該当	37	13	8	0	58
計	528	188	225	53	994

(9) 巡回相談

定期及び臨時巡回相談として実施しているが、県及び市の福祉事務所や市町村を会場として、判定を含めた相談を行った。

表18 巡回相談判定件数

	中央	北部	東部	気仙沼	合計
新規	27	0	6	0	33
再判定	55	0	20	0	75
計	82	0	26	0	108

3 措置業務

措置業務は、児童福祉施設への入退所や里親委託などの諸事務と、これに伴って家族、施設、里親等から寄せられる様々な問題、相談などの窓口として、所内外の関係者や関係機関との連絡調整を主な業務としている。

この他に、施設入所中及び里親委託中の児童の扶養義務者にかかる一部負担金の認定・徴収事務も行っている。

(1) 児童福祉施設の入退所状況

平成26度における入退所状況等は、表19のとおりである。

入所人数を全施設(県外施設を含む)でみると216人で、前年度に比べ5人の増加となっている。これを、主たる施設種別ごとに前年度と比較したところ、乳児院で8名増加している。

退所人数を全施設でみると、227人で前年度に比べ9人の減少となっている。これを主たる施設種別ごとにみると、医療型障害児入所施設で19人減少している。

今年度は、入所・退所とも医療型障害児入所施設における移動が昨年度より少なかった。

なお、医療型障害児入所施設の年度末在籍数が24年度に大幅減となっているのは、同年より18歳以上の入所者の援護実施主体が市町村に変更になったためである。

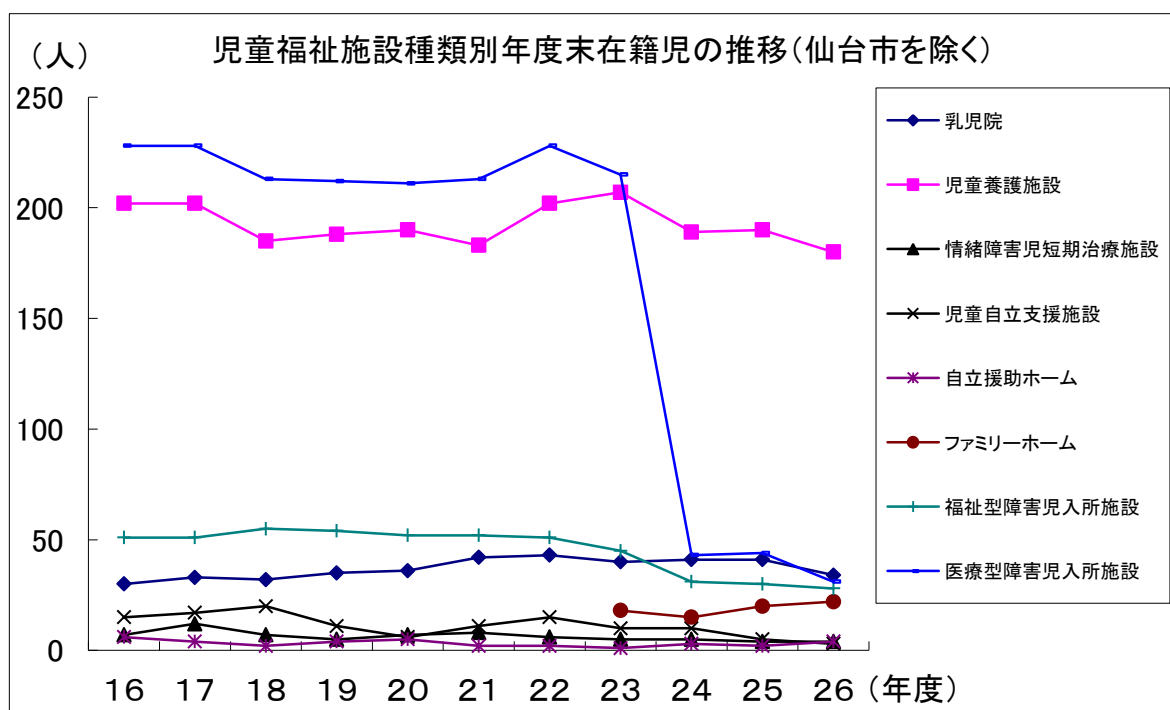


表19 児童福祉施設の措置・契約状況

種別	施設	定員	平成27年 3月31日現在 措置・契約人員						平成26年度中											
									入所						退所					
			中 央	北 部	東 部	気 仙 沼	仙 台 市	合 計	中 央	北 部	東 部	気 仙 沼	仙 台 市	合 計	中 央	北 部	東 部	気 仙 沼	仙 台 市	合 計
乳 児 院	宮城県済生会乳児院	55	10	7	4	1	24	46	5	6	5		12	28	10	4	7	2	6	29
	丘の家乳幼児ホーム(こあらの家含む)	30	3	5	4		11	23	5	2			11	18	4	2			16	22
	小計	85	13	12	8	1	35	69	10	8	5	0	23	46	14	6	7	2	22	51
児 童 養 護 施 設	丘の家子どもホーム	83	6	25	14		23	68		0	1		7	8	1	2	3		8	14
	ラ・サール・ホーム	80	13	6	12	5	32	68	3	1		5	9	18	4	5	1		9	19
	小百合園	50	9	12	7	1	17	46	1	1	1		6	9	1	4			1	6
	仙台天使園	74	13	5	10		28	56	2		1		1	4	5	4			12	21
	旭が丘学園	70	6	10	6	15	19	56	1	6	3	4		14	2	2		2	4	10
	かりんの家	6	1	2			2	5						0					2	2
	井田ホーム	6					2	2					1	1					3	3
	さくら	6		2			3	5		2			3	5						0
	小計	375	48	62	49	21	126	306	7	10	6	9	27	59	13	17	4	2	39	75
	情 短	小松島子どもの家	40	3	1			28	32					9	9					9
自 支	さわらび学園	50	2	1			8	11	2	1			5	8	4	1			2	7
自 立 援 助 ホ ー ム	せんだんの家	9				1	3	4				1	2	3	1				3	4
	峠のまきば	6		1	2		2	5			2		1	3					1	1
	小計	15	0	1	2	1	5	9	0	0	2	1	3	6	1	0	0	0	4	5
フ ァ ミ リ ー ホ ー ム	ざおうホーム	6	3	0	3			6			1			1	1					1
	愛子園	6	1	1	4			6						0						0
	ムトーの家	6		4	1			5						0						0
	子どもの家らきむら	6			5			5			2			2						0
	どんぐりどやまねこ	6			3			3			2			2						0
	すずき	6					4	4					2	2						0
	かけはし	6						0					1	1					1	1
	小計	42	4	5	16	0	4	29	0	0	5	0	3	8	1	0	0	0	0	1

種別	(旧種別)	施設	定員	平成27年 3月31日現在 措置・契約人員					平成26年度中													
				中 央	北 部	東 部	気 仙 沼	仙 台 市	合 計	入 所					退 所							
										中 央	北 部	東 部	気 仙 沼	仙 台 市	合 計	中 央	北 部	東 部	気 仙 沼	仙 台 市	合 計	
福祉型障害児 施設	知的障害 小	啓佑学園	60	11	9	6		12	38	3	2			4	9	1	2	1		1	5	
		ステップ	10		1	1		2	4					0	0						0	
		小計	70	11	10	7	0	14	42	3	2	0	0	4	9	1	2	1	0	1	5	
医療型障害児 施設	肢体不自由 小	拓桃医療育 センター	120	8	1	2	1	14	26	23	0	5	3	36	67	26		10	3	31	70	
		西多賀病院 (筋ジス)	165	2					2						0						0	
		小計	285	10	1	2	1	14	28	23	0	5	3	36	67	26	0	10	3	31	70	
重症心身障害児 入所施設	宮城病院 西多賀病院 (重心) エコー療育園 小計	宮城病院	120			1		1	2					0							0	
		西多賀病院 (重心)	80			1		1	2	4					0					2	2	
		エコー療育園	110	11	2	1		1	15						0					1	1	
		小計	310	11	3	2	1	4	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
県内施設計				102	96	86	25	238	547	45	21	23	13	110	212	60	26	22	7	112	227	
福祉型障害児 入所施設	知的障害 小	たばしね学園						4	4				2	2							0	
		福島県立大笹 生学園		1					1	2					0							0
		最上学園							0	0					0							0
		奥中山学園							1	1					0							0
		小計		1	0	0	0	0	6	7	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
ろうあ	金町学園													0							0	
																						0
医療型障害児 入所施設	重症心身障害児 小	岩手病院				1		4	5					1	1						0	
		足利病院							0						0							0
		小計		0	0	1	0	4	5	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
自支	武蔵野学院		1					1		1				1							0	
県外施設計				2	0	1	0	10	13	1	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	
合計				104	96	87	25	248	560	46	21	23	13	113	216	60	26	22	7	112	227	

(2) 里親登録と里親委託状況

平成26年度における新規里親登録数は、表20-1のとおり42名(前年度より6名増)。また、表20-2のとおり新規委託数は、前年度より6名増の29名となっている。年度末における県内の登録里親数は表20-3のとおり283名となっている。このうち122名の里親が149名の児童の委託を受けている。登録里親に対する受託里親の割合は、43.1%となっている。

表20-1 里親申し込み数及び登録数

区分	申し込み数	可決 (登録数)	否決	その他	可決の割合	備考
中央	7	7	0	0	100.0%	
北部	4	4	0	0	100.0%	
東部	8	8	0	0	100.0%	
気仙沼	3	3	0	0	100.0%	
仙台市	20	20	0	0	100.0%	
合計	42	42	0	0	100.0%	

表20-2 里親委託・解除状況

区分 内訳	新規又は措置変更により委託された児童数				措置を解除又は変更された児童								備考			
	児童福祉施設から	家庭から	その他	計	解除					変更						
					家庭復帰	養子縁組	満年齢	行方不明	死亡	就職	その他	児童福祉施設に		他の里親に	その他	
中央	2	5		7		1	2				2		5			0
北部	1	1	3	5	1						2	1	4			0
東部	4	6		10			1					3	4	1	2	3
気仙沼			3	3			1					1	2	2	1	3
仙台市	1	3	0	4	3	1	4					0	8	1		1
計	8	15	6	29	4	2	8	0	0	4	5	23	4	1	2	7

表20-3 地区別里親委託状況

平成27年3月31日現在

児相 県・市	中央																北部				東部				気仙沼			仙台市					県外	合計
	塩釜市	白石市	角田市	名取市	多賀城市	岩沼市	仙南保福	仙台保福	小計	大崎市	栗原市	北郷保福	小計	石巻市	登米市	東松島市	東部保福	小計	気仙沼市	気仙沼保福	小計	青葉区	太白区	若林区	宮城野区	泉区	小計							
登録里親数	6	4	4	6	9	5	9	23	66	11	8	7	26	31	3	9	2	45	9	3	12	43	16	21	24	30	134	283						
委託里親数	2	3	0	4	3	2	2	15	31	6	2	5	13	19	2	4	2	27	7	2	9	14	5	6	9	8	42	122						
委託 児童 数	中央	3	2		8	3		3	10	29				0				0			0	1					1	30						
	北部	1					1	1	3	6	2	5	13					0	1	1							0	17						
	東部		1				1	4	6	1	1		2	25	3	6	2	36			0	1	1				2	46						
	気仙沼								0				0					0	8	2	10						0	10						
	仙台市								0				0					0			0	16	11	5	5	9	46	46						
計	4	3	0	8	3	2	3	15	38	7	3	5	15	25	3	6	2	36	9	2	11	18	11	6	5	9	49	0	149					

※追加資料(表20-3の内, 委託里親数の児童相談所別内訳)

平成27年3月31日現在

児相 県・市	中 央										北 部				東 部				気仙沼			仙 台 市					小 計	外 計	合 計
	塩 釜 市	白 石 市	角 田 市	名 取 市	多 賀 市	岩 手 市	仙 南 保 福 市	仙 台 保 福 市	小 計	大 崎 市	栗 原 市	北 部 保 福 市	小 計	石 巻 市	登 米 市	東 松 島 市	東 部 保 福 市	小 計	気 仙 沼 市	気 仙 沼 保 福 市	小 計	青 葉 区	太 白 区	若 林 区	宮 城 野 区	泉 区			
委託 里親 数	中央	1	2		4	3		2	10	22				0					0			0	1					1	23
	北部	1					1	1	3	5	2	5	12					0	1	1							0	16	
	東部		1				1	4	6	1	1		2	19	2	4	2	27			0	1		1			2	37	
	気仙沼								0				0					0	6	2	8						0	8	
	仙台市								0				0					0			0	12	5	5	9	8	39	39	
計	2	3	0	4	3	2	2	15	31	6	3	5	14	19	2	4	2	27	7	2	9	14	5	6	9	8	42	0	123

*北部児童相談所管内の里親1名につき、複数の児童相談所から児童を委託されているため、表20-3の委託里親数(13件)と合致しない。

表20-4 里親登録数の推移

平成27年3月31日現在

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中央	41	53	58	70	66
北部	23	24	27	26	26
東部	11	45	45	47	45
気仙沼	4	19	20	13	12
小計	79	141	150	156	149
仙台市	53	102	117	134	134
合計	132	243	267	290	283

表20-5 委託里親数の推移

平成27年3月31日現在

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中央	22	20	24	22	23
北部	5	5	7	12	16
東部	5	35	39	40	37
気仙沼	2	16	12	11	8
小計	34	76	82	85	84
仙台市	24	34	39	35	39
合計	58	110	121	120	123

表20-6 里親等委託率の推移

平成27年3月31日現在

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中央	22.8%	32.1%	33.0%	30.0%	35.8%
北部	9.2%	15.2%	12.2%	19.0%	22.9%
東部	22.2%	48.4%	46.7%	44.4%	52.1%
気仙沼	0.0%	51.6%	48.4%	45.2%	31.3%
仙台市	54.7%	48.0%	24.0%	22.9%	23.7%

*里親等委託率

(里親委託児童+ファミリーホーム入所児童) / (乳児院入所児童+児童養護施設入所児童+里親委託児童+ファミリーホーム入所児童)

4 一時保護業務

児童の一時保護は、さまざまな理由により健全な育成が妨げられている児童を護る目的で、児童福祉法第33条の規定に基づき、各児童相談所長が必要と認める場合に行われる。一時保護の対象となるのは、保護者による家庭での養育が困難な児童のほか、家出、被虐待、不登校、家庭内暴力、非行などの児童である。また、一時保護を行うのは、おおむね、虐待・放任等の理由で当該児童を家庭から引き離し緊急一時保護が必要な場合、適切な援助指針を得るために一時保護による十分な行動観察を必要とする場合、心理療法・カウンセリング・生活指導等のための短期入所指導が必要な場合である。

本県(仙台市を除く。)の一時保護所は、中央児童相談所が所管している。北部児童相談所、東部児童相談所気仙沼支所を含めた県の3児童相談所1支所から受け入れている。各児童相談所は、一時保護した児童の相談面接や心理面接を一時保護所に出向き行っている。それに合わせて一時保護所では、児童の行動観察結果を逐次、各児童相談所に報告している。また、児童福祉司・児童心理司及び児童指導員(保育士等)による三者協議や、アセスメント会議、援助方針会議等の諸会議に出席し行動観察に基づいた意見の提示を行っている。

(1) 一時保護の状況(表21)

児童相談所別では、中央児童相談所が65人、北部児童相談所が43人、東部児童相談所が42人(うち、気仙沼支所が12人)の児童を一時保護している。相談種別でみると、養護相談が127人(84.7%)でほとんどを占めている。

被虐待児は92人(61.3%)で前年度の128人中65人(50.8%)に比べて27人増加(率にし10.5%)している。

(2) 一時保護児童の保護日数(表22)

一日あたり平均保護人数は、全体が19.1人で昨年度より4.7人増加した。児童相談所別でみると、中央児童相談所が7.9人、北部児童相談所が4.6人、東部児童相談所が4.7人、東部児童相談所気仙沼支所が1.8人となっている。

平成26年度に退所した児童の1人当たりの平均保護日数は、50.5日となっており、前年度より10.2日長くなっている。保護日数については、28日以下が49人(36.6%)で昨年度より2人減少し、61日以上が48人(35.8%)で昨年度より16人増加した。

相談別に平均保護日数を見ると養護相談(虐待)が53.4日で前年度より4.1日増加し、非行相談が19.8日で5.7日減少した。また、育成相談は41.6日、その他相談は53.1日となっている。

(3) 一時保護児童の支援状況(表23)

一時保護児童の支援状況は、134人のうち家庭復帰が86人(64.2%)、施設入所が23人(17.2%)である。昨年度は全体で116人中、家庭復帰が72人(62.1%)、施設入所が26人(22.4%)であり、家庭復帰の割合が高まり、施設入所の割合が下がった。

表21 年度別一時保護状況

児相別	種別	保護児童数	相 談 種 別					処 遇 状 況				給 食 状 況			
			養護		非行	心身障害	育成	その他	継続	処遇数	延児童数	一人平均	児童数	延児童数	一日平均
			虐待	その他											
平成25年度	中央	60 46.9%	31 51.7%	17 28.3%	6 10.0%		4 6.7%	2 3.3%	5	55	2,465	44.8	60	2,827	7.7
	北部	44 34.4%	27 61.4%	9 20.5%	2 4.5%		2 4.5%	4 9.1%	3	41	1,705	41.6	44	1,827	5.0
	東部	18 14.0%	3 16.7%	5 27.8%	4 22.2%		1 5.6%	5 27.8%	3	15	413	27.5	18	432	1.2
	気仙沼	6 4.7%	4 66.7%				2 33.3%		1	5	141	28.2	6	165	0.5
	計	128 100.0%	65 50.8%	31 24.2%	12 9.4%		9 7.0%	11 8.6%	12	116	4,724	40.7	128	5,251	14.4
平成26年度	中央	65 43.3%	41 63.1%	14 21.5%	5 7.7%		2 3.1%	3 4.6%	9	56	2,771	49.5	65	2,883	7.9
	北部	43 28.7%	23 53.5%	10 23.3%	1 2.3%		5 11.6%	4 9.3%	3	40	1,710	42.8	43	1,692	4.6
	東部	30 14.0%	18 60.0%	9 30.0%	1 3.3%			2 6.7%	4	26	1,599	61.5	30	1,727	4.7
	気仙沼	12 8.0%	10 83.3%	2 16.7%						12	659	54.9	12	659	1.8
	計	150 94.0%	92 61.3%	35 23.3%	7 4.7%		7 4.7%	9 6.0%	16	134	6,739	50.3	150	6,961	19.1

表22 保護日数別一時保護状況

相談種別	日数区分	保 護 日 数					延日数	平均保護日数	
		1～14日	15～28日	29～45日	46～60日	61日以上			計
養護	虐待	11	14	15	13	31	84	4,486	53.4
	その他	9	4	3	1	12	29	1,442	49.7
	非行	2	2	2			6	119	19.8
	心身障害								
	育成	2	1	1	1	2	7	291	41.6
	その他	1	3		1	3	8	425	53.1
	計	25	24	21	16	48	134	6,763	50.5
	割合	18.7%	17.9%	15.7%	11.9%	35.8%	100.0%		

(注) 本表は、中央児童相談所 一時保護所で扱ったものを、厚生労働省福祉行政報告例に基づき、平成26年度に保護解除した児童について、保護した日から解除した日までの延日数を計上したものである。

表23 一時保護児童の処遇

区分 種別	処 遇 内 容																			保護継続繰越 計									
	施設入所					里親委託				家庭復帰				その他				小計											
	中	北	東	気	計	中	北	東	気	計	中	北	東	気	計	中	北	東	気		計	中	北	東	気	計			
	央	部	部	沼		央	部	部	沼		央	部	部	沼		央	部	部	沼			央	部	部	沼		央	部	部
養護	4	3	3	5	15	1	2	2		5	38	21	14	6	79	4	5	4	1	14	47	31	23	12	113	14			
非行	2	1			3					0	1				1	1		1		2	4	1	1	0	6	1			
心身障害					0					0					0					0	0	0	0	0	0				
育成					0					0	2	4			6		1			1	2	5	0	0	7				
その他	2	2	1		5	1	1	1		3					0					0	3	3	2	0	8	1			
計	8	6	4	5	23	2	3	3	0	8	41	25	14	6	86	5	6	5	1	17	56	40	26	12	134	16			
割合	17.2%					6.0%				64.2%				12.7%				100.0%											

【参考資料】県内児童福祉施設

平成27年10月1日現在

○乳児院

番号	施設名	経営（設置）主体	郵便番号	所在地	施設長氏名	定員	設置（認可）年
1	丘の家乳幼児ホーム	社会福祉法人仙台キリスト教育院	981-0906	仙台市青葉区小松島新堤7-1	大坂力	30	昭和30年12月
2	宮城県済生会乳児院	社会福祉法人恩賜財団済生会	983-0833	仙台市宮城野区東仙台6丁目1-1	小林信行	55	昭和26年12月

○児童養護施設

1	仙台天使園	社会福祉法人口ザリオの聖母会	982-0252	仙台市太白区茂庭台4丁目1-30	佐野督郎	74	昭和23年4月
2	丘の家子どもホーム	社会福祉法人仙台キリスト教育院	981-0906	仙台市青葉区小松島新堤7-1	鈴木重良	83	昭和27年5月
3	ラ・サール・ホーム	社会福祉法人ラ・サール会	983-0833	仙台市宮城野区東仙台6丁目12-2	大塚涼子	80	昭和24年3月
4	小百合園	社会福祉法人善き牧者会	983-0837	仙台市宮城野区柊江1-2	竹内久子	50	昭和24年12月
5	旭が丘学園	社会福祉法人旭が丘学園	988-0076	気仙沼市館山2丁目2-32	小原善博	70	昭和24年4月

○地域小規模児童養護施設

1	かりんの家	社会福祉法人仙台キリスト教育院	981-0906	仙台市青葉区小松島新堤4-21	鈴木重良	6	平成12年10月
2	井田ホーム	社会福祉法人仙台キリスト教育院	983-0838	仙台市宮城野区二の森3-30	鈴木重良	6	平成20年4月
3	さくら	社会福祉法人口ザリオの聖母会	982-0252	仙台市茂庭台1丁目7-18	佐野督郎	6	平成26年4月

○児童家庭支援センター

1	旭が丘学園・児童家庭支援センター	社会福祉法人旭が丘学園	988-0076	気仙沼市館山2丁目2-32	菅原昭	—	平成11年4月
---	------------------	-------------	----------	---------------	-----	---	---------

○情緒障害児短期治療施設

1	小松島子どもの家	社会福祉法人仙台キリスト教育院	981-0906	仙台市青葉区小松島新堤7-1	米川文雄	40	昭和54年7月
---	----------	-----------------	----------	----------------	------	----	---------

○児童自立支援施設

1	宮城県さわらび学園	宮城県	982-0215	仙台市太白区旗立2丁目4-1	鈴木年信	50	昭和23年4月
---	-----------	-----	----------	----------------	------	----	---------

○児童自立援助ホーム

1	せんだんの家	社会福祉法人東北福祉会				9	平成10年4月
2	峠のまきば	特定非営利活動法人まきばフリースクール				6 男子6	平成24年7月
3	愛子2	特定非営利活動法人まきばフリースクール				5 女子5	平成26年5月

○福祉型障害児入所施設

1	宮城県啓佑学園	社会福祉法人宮城県社会福祉協議会(宮城県)	981-3213	仙台市泉区南中山5丁目2-1	石川仁	60	平成5年10月
2	ステッブ	社会福祉法人栗原秀峰会	989-5172	栗原市金成姉齒字梨崎道ノ上7-1	田代修一	10	平成13年4月

○医療型障害児入所施設

1	宮城県拓桃医療療育センター	宮城県	982-0241	仙台市太白区秋保町湯元字鹿乙20	萩野谷和裕	81	昭和30年9月
2	仙台西多賀病院	独立行政法人国立病院機構	982-0805	仙台市太白区鉤取本町2丁目11-11	武田篤	240	昭和42年4月
3	国立宮城病院	独立行政法人国立病院機構	989-2202	山元町高瀬字合戦原100	清野仁	120	昭和46年4月
4	エコ一療育園	社会福祉法人陽光福祉会	989-3212	仙台市青葉区芋沢字横前1-1	須藤睦子	110	平成5年4月

○仙台市の関係機関

1	仙台市児童相談所	仙台市	981-0908	仙台市青葉区東照宮1丁目18-1	一条明		
2	北部発達相談支援センター	仙台市	981-3133	仙台市泉区泉中央二丁目24-1	佐々木和典		
3	南部発達相談支援センター	仙台市	982-0012	仙台市太白区長町南三丁目1-30	中村洋		

○ファミリーホーム

番号	施設名	経営（設置）主体	郵便番号	所在地	施設長氏名	定員	設置（認可） 年 月
1	ざおうホーム	ト 蔵 康 行				6	平成 21年 4月
2	愛 子 園	特 定 非 営 利 活 動 法 人 ま き ば フ リ ー ス ク ー ル				6	平成 21年 4月
3	み ん な の 家	高 城 一 哉				6	平成 23年10月
4	子どもの家きむら	特 定 非 営 利 活 動 法 人 み や ぎ 子 ども 養 育 支 援 の 会				6	平成 24年 6月
5	どんぐりとやまねこ	樋 口 稚 佳 子				6	平成 26年 4月